

# Google Pixel 2 XLのスクリーンの交換

この修理ガイドはiFixitテクニカルスタッフによって執筆されたものであり、Googleによっ...

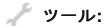
作成者: Adam O'Camb



#### はじめに

この修理ガイドはiFixitテクニカルスタッフによって執筆されたものであり、Googleによって承認されたものではありません。修理ガイドの詳細は<u>こちら</u>。

Google Pixel 2 XLのディスプレイとデジタイザーを含むひび割れたり、欠陥があるスクリーンを交換するためにこのガイドを参照してださい。スマートフォンを密封するために、交換用パーツに接着剤が必要になります。オリジナルのディスプレイから小さいパーツを移植する必要があるかもしれません。すべての関連パーツが、オリジナルのディスプレイから交換用ディスプレイに移植されたかどうか双方のディスプレイを詳細に見比べてください。



iFixit Opening Picks (Set of 6) (1)

iFixit Opening Tool (1)

Spudger (1)

Suction Handle (1)

Tweezers (1)

Utility Scissors (1)

# 部品:

Google Pixel 2 XL Screen - Genuine (1) Tesa 61395 Tape (1)

#### 手順1一開口手順





- ディスプレイのガラスにひびが入った場合は、けがをしたり、損傷が拡大しないようにガラスにテープを貼ります。これにより表面が平滑になり、吸盤が吸着しやすくなります。
- できるだけスマートフォン端にあるSIMスロットの近くに吸盤を吸着させます。この際端部の曲面を避けて吸着させます。
  - (i) ガラスのカーブした部分には、吸盤が十分に吸着しません。

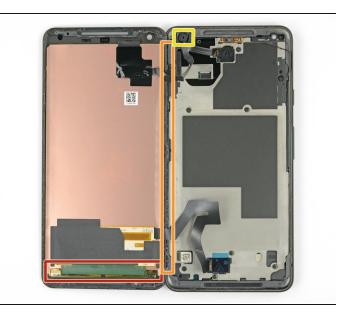






- 一定の強い力で吸盤を引き上げ、開口ピックをフロントパネルとリアケースの間に挿入します。
- (i) これにはかなりの力と根気が必要です。うまく行かない場合は、吸盤と画面を揺らして粘着剤を剥がすか、または iOpenerなどのヒートガンまたはヘアドライヤーで加熱します。





# ⚠ 次の手順では、一部のエリアで、デバイスの損傷を避けるためにさらに注意が必要です。

- スマートフォンの下端にピックを挿入する場合、6 mm以上挿入しないでください。OLEDパネルの折り曲げ部にピックが接触してしまうと、ディスプレイが損傷することがあります。
- 左端に沿ってカットしないでください。ここには損傷しやすいデリケートなディスプレイケーブルがあります。
- 左上隅にごく浅い隙間を作ります。深くこじ開けようとすると、フロントカメラが損傷することがあります。



● スマートフォンの右端に沿ってオープニングピックを下方向にスライドさせ、ディスプレイ の接着剤を分離します。



- - ピックを、デバイスの右下隅から下端に沿ってスライドさせます。



● スマートフォンの右上隅にピックの平面側先端を再度挿入し、隅からスマートフォンの上端に沿ってスライドさせます。





- スマートフォンの右端からディスプレイをゆっくりと持ち上げ、本のページをめくるように 開きます。
  - (i) ディスプレイがなかなか持ち上がらない場合は、少し強くこじ開けて、残った接着剤を剥がします。
- ディスプレイを慎重にリアケースに隣接させる形で置き、ディスプレイとデジタイザのケーブルが引っ張られないようにします。





- オープニングツールの角で、デジタイザのケーブルコネクタカバーを持ち上げます。
- (i) 下にあるケーブルやカバーそのものを損傷しないように、慎重にこじ上げます。
- コネクタカバーを取り外します。
- この部品は、再組立の際に再度取り付けられるように、必ず保管しておいてください。

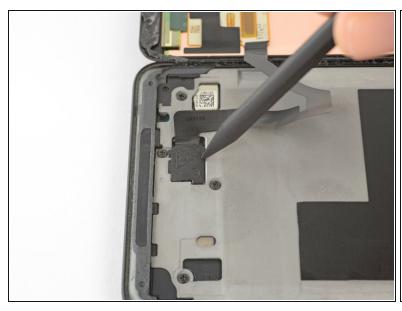




- スパッジャーの先端でデジタイザケーブルを持ち上げ、マザーボードのソケットから外します。
- ▼ プレスコネクタをこのように元の位置に取り付けるには、慎重に位置を合わせて、所定の位置にカチッとはまるまで一方の端を押し込みます。この際中央付近を押し込まないでください。コネクタの位置がずれていると、ピンが曲がって永久的な損傷が発生することがあります。

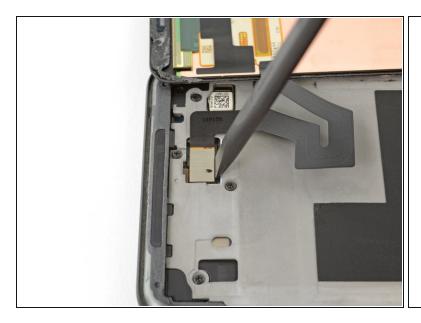


● ピンセットを使って、ディスプレイ コネクタカバーからテープを剥がし ます。





- ディスプレイコネクタカバー端の小さな穴にスパッジャーの先端を差し込みます。
- スパッジャーを使って、奥からカバーを持ち上げます。
- コネクタカバーを取り外します。
- (i) この部品は、再組立の際に再度取り付けられるように、必ず保管しておいてください。





- スパッジャーの平面側先端を使って、ソケットからディスプレイケーブルコネクタを持ち上 げます。
- ディスプレイを取り外します。
- ▼ 再度組み立てる際に、ディスプレイ端周辺の接着剤を交換する場合、ここで作業を中断してください。

#### 手順 13 — スクリーン







- 交換用のディスプレイに、スピーカーグリルやフロントカメラが取り付けられていないことがあります。そのような場合では、ピンセットを使用して、慎重にこれらのパーツを古いディスプレイから取り外し、このガイドの残りの手順に従って新しいディスプレイに取り付けてください。
- ディスプレイを再インストールする前に、パーツの残っている接着剤を綺麗に取り除いてください。
- ② 必ずディスプレイに両面テープを貼り付ける前に、グリルとガスケットを取り付けてください。
- 1 mm幅の両面テープを、約3 cm (1.25インチ)の長さにカットします。
- 両面テープを、新しいディスプレイのイヤーピーススピーカースロットの上端に沿って貼ります。この際、テープがスロットの中心に位置し、上端に接触しているようにします。
  - (i) できるだけ重ならず、スロットの端に合うように両面テープをカットする必要があります。こうしなければ、ディスプレイの両面テープと干渉してしまいます。
- 指またはスパッジャーを使用して、ゆっくりと両面テープを所定の位置に押し込みます。
- 両面テープの白い剥離紙を剥がします。







- スピーカーグリルをスロットに軽く入れ、グリルの突出したほうの側がスロットの内側を向き、突出していないほうの側がスロット内の両面テープの上に来るようにします。まだグリルを両面テープに押し付けないでください。
- スパッジャーの先端を使用して、グリルがスロットの中心からずれないように、グリルの端をゆっくりとスロットの端に押し込みます。





- スパッジャーの平面側の先端を使用して、グリル上部を両面テープに押し付けます。
- スピーカーグリルの下側を取り付けるには、最後の3つの手順を繰り返します。
  - スピーカーグリルの下側を取り付ける際は、スピーカースロットの下端に両面テープを貼り、平坦側の半分がスロットの下に来るようにグリルを配置します。







- (i) 古い画面に付いていたカメラのガスケットを再利用する場合は、取り外す際にガスケットに接着剤が付着していることがあります。このような場合は、接着剤に粘り気が残っているため、最後の手順までスキップしてください。
- 1 mm幅の両面テープを、長さ6 mmにカットします。
  - 両面テープを、ディスプレイの上端と平行になるように、フロントカメラホールの下に貼ります。
- 1 mm幅の両面テープを、長さ3 mmに、2本カットします。
  - 両面テープを、前の手順で貼った両面テープと直角になるように、カメラホールの左右に1 つずつ貼ります。
- 指またはスパッジャーを使用して、両面テープをディスプレイの所定の位置にゆっくりと押し込みます。
- ③ 3本すべての両面テープは、できるだけカメラホールの近くに貼ります。ただしホールに重ならないようにします。



● 3つすべての両面テープから白い剥 離紙を剥がします。



- フロントカメラのガスケットを、慎重に両面テープの上に置きます。
- ガスケットがカメラホールの中心に 沿って、配置されていることを確認 してください。ホールと重なってし まうと、カメラの機能が阻害されます。
- 指またはスパッジャーを使用して、 ガスケットを両面テープに押し付け ます。
- 再組み立て後の起動時に、スクリーンはキャリブレーションの作業に移行します。この過程で画面に触れないでください。不適切なタッチキャリブレーションが行われ、タッチの問題が発生する可能性があります。

オリジナルのパーツと新しい交換用パーツを比較して

一新しい部品を取り付ける前に残っている部品を移動するか新しい部分から接着剤をはがす必要があるかもしれません。

デバイスを組み立て直すには、手順と逆の順序に従ってください。

不要になった電子廃棄物は認証済みリサイクルセンターで処分してください。

修理がうまく行かないですか?このモデルの

アンサーコミュニティを参照してください。